



ムダ遣いの大型開発をやめ  
「市民のためのまちづくり」への転換をめざす  
署名推進センター

NEWS <No.16> 2014. 3. 16

「市民のためのまちづくり」に向け  
みなさまの署名へのご協力をお願いいたします。

連絡先 tel : 572-0306 E-mail : discoverkunitachi@gmail.com

「市民のためのまちづくり」への転換をさせましょう

『緊急! 市民のつどい』開催 (ご案内同封)

お誘い合わせのうえご参加下さい

日時: 3月21日(金・祝) 場所: 旭通りコミュニティースペース(旧 NTT)

◆市民に「必要とされていない都市計画道路延長」のために  
「必要とされている市民の広場を」差し出す市長!  
この行為を私達は黙って見ていて良いのでしょうか?

◆都市計画道路3・4・10号線と旭通りの入口では大混乱!  
「3・4・10号線」延長計画は、交通の危険性からもますます大きな矛盾を生みます  
国立市は、「3・4・10号線」の延長とともに、東1号線(交番前)、同2号線(メディカルセンター前)は、いずれも  
西向き一方通行とすることであります。このため、駅前から都市計画道路に向かう車は、すべて旭通りと「3・4・10  
号線」との合流点を鋭角に曲がり北上しなければなりません。これは旭通りで、大混乱をよぶものです。

☆☆☆署名推進センターでは  
「今、国立市は大変重要な局面を迎えた」と捉えています☆☆☆

★佐藤市長の2014年の政策予算★  
都市計画道路3・4・10号線延伸に15億円を含む土木予算が63%をしめ、子育て予算はわずか3%。  
==新たな財政改革の取り組み方針で==  
さらなる国保税の値上げ、図書館・公民館・保育園の民営化など26事業について検討。  
昨年までも国保税・自転車駐輪場・学童保育育成料の値上げ、健康施策のグリーンパス有料化が行われ、厳しい市民生活への追い打ちとなっています。グリーンパス有料化で、今年1月の利用者は前年比17%余り減り632人減りました。  
財政改革の名のもとに、国民健康保険税・自転車駐輪場・学童保育育成料の値上げ、高齢者の健康施策のグリーンパス有料化が行われているのが今の国立です。

★「市長さ〜ん  
市民から“あさひふれあい広場”を  
取り上げないで!」の声・・・★  
まちづくりでは、東地域で益踊りなどに活用されてきた“あさひふれあい広場”(市有地)を、都市計画道路3・4・10号線の某地権者の代替え地として、住民に何の説明もなく売り渡そうとしています。  
国立市が14億円で買った市民の財産の広場を4億円で売却するムダ遣いに「住民監査請求」も行われています。  
(こちら署名活動を行っています。是非ご協力下さい。)  
また富士見台のNTT社宅跡地では、環境破壊のマンション建設計画に対して、国立市は市の指導を求めた近隣住民の願いに応えず、業者主導の建設がすすんでいます。

署名は1万人を超え、1万5千人・2万人を目指しひき続いております!  
ぜひご参加ください

- 大学通り署名活動: 3月26日・4月8日・22日(いずれも水曜日)  
午後2時~3時 大学通り多摩信周辺
- 世話人会 : 3月24日(月) 午後7時30分~ 於アミーチ

